#### ジャパン ⇔ オンタリオ ICT アドバンスド・イノベーション

#### <個別商談会のご案内>

オンタリオ州首相が率いる ICT セクターのトレードミッション来日に伴い、 オンタリオ ICT 企業の日本におけるパートナーとなりえる日本 ICT セクター企業 とのマッチング個別商談会を開催致します。



日時: 2016 年 11 月 29 日 (火) 午後 2 時 30 分~4 時 30 分まで (1 商談会 30 分枠)

場所:カナダ大使館(〒107-0052 東京都港区 赤坂7丁目3-38)

参加申し込み方法: <a href="https://ssl.form-mailer.jp/fms/27e92d33472590">https://ssl.form-mailer.jp/fms/27e92d33472590</a>
 (オンライン申込み) 上記サイトから必要事項をご記入の上お申込みください。

申込締切日: 11月22日(火)

お問い合わせ: ジャパン・ビジネス・ポータル LLC

TEL: 03-5643-3465 Email: trade@japanbusinessportal.com



### ◆ ICTの専門知識を集積した グローバルセンター

オンタリオは、革新的なICT企業の数が北米で2番目に多い州です。2万社を超える企業が28万人を雇用し、技術やサービスの輸出額は78億ドルに達しています。「メイド・イン・オンタリオ」で世界的に成功を収めている企業はブラックベリー、セレスティカ、マイテル、オープンテキスト、QNX、サンドバイン、サイドエフェクツ・ソフトウェアなどです。ほかに、セキュアキーやショッピファイ、ワットバッドなどの新興企業も注目を集めています。こうした企業は素晴らしいアイデアを業界をリードする製品に落とし込むコツを心得ており、世界各地のICT企業がオンタリオ州発の最新の動向を常にチェックしているのもそのためです。

## **○** 良質でありながら低価格

オンタリオ州のICT企業が、優れた価値を持つ高度先進 技術やサービスを非常に低価格で提供できることを海 外のバイヤーは実感しています。

これを可能にしている要因のひとつとして、カナダはG7 諸国の中で企業のソフトウェア開発費、電子機器組立 費、研究開発費、通信費、製造費が最も低いことが挙げ られます。ほかに、16ヵ国を超える国々と自由貿易協定 を結んでおり、関税などを大幅に抑えることが可能です。 例えば、2016年からは、カナダEU包括的経済貿易協定 (CETA)により、EU加盟国のバイヤーが購入するオン タリオ州産のコンピュータや電子機器は関税が免除される予定です。

また、多くの主要通貨に対するカナダドルの現行為替レ ートも海外のパイヤーに有利です。



# Ministry of International Trade ICT セクターのトレードミッション来日企業リスト



AP1 Inc. http://www.ap1.io/	・消費者の購入までの総体的かつ正確な測定を含むエコシステム、及びプロキシミティソリューション提供 ・セルフサービス型プラットフォームを通し広告主とパブリッシャーを繋げ、携帯アプリによるユーザーデータの活用を 可能にする新たな広告媒体「Reach」を発表
Audiit Business Solutions Corp. http://audiit.com/default/	・企業向けソフトウェアシステムのための監査ソリューション提供 ・ビジネス過程の改善などを可能にするため、プロジェクト管理システムに重点的に取り組む
C-COM Satellite Systems Inc http://www.c-comsat.com/	・遠隔地へのブロードバンド・インターネット伝送を可能にする自動衛星捕捉アンテナ(iNetVu)のデザイン、開発、製造 ・日本ではソフトバンクモバイルなどの顧客基盤を持つ
Connect Tech Inc http://www.connecttech.com/	・COM 基準をサポートするキャリアボードソリューションを含む埋込型コンピューター製品や周辺機器の設計と製造・タブレットや 3U VPX ソリューションの提供の他、在庫がない場合に注文設計を行う技術チームを置く
IntelliGO Networks http://intelligonetworks.com/	・警戒態勢の最適化を目標とするサイバーセキュリティー技術とサービスの提供を融合 ・3 つのプラットフォーム(パロアルトネットワークス、IBM、IntelliGo)を組み合わせた Tri-Fecta を使用し、マルウェアの感染を防ぐ自動システムを作成
Istuary Innovation Group https://www.istuary.com/	・米国のイノベータ―や起業家などと組み、中国など急成長するマーケットに技術系企業の設立 ・資金提供を行う投資部門(IVC)と組み、Innovation Lab を通じた内部資金と Idea Lab を通じた外部資金で技術開発を賄う。前者は産業用制御システムやストレージを専門とし、後者は起業家などへのリソース提供を行う
Laipac Technology Inc. http://www.laipac.com/	・GPS の開発、IoT 製品やソリューションの提供 ・高齢者やアルツハイマー患者向けの商品なども開発
MyKrd Corporation http://www.mykrd.com/	・連絡先やソーシャルメディア、リンクを簡単に共有できるデジタル名刺用の携帯アプリの開発 ・セールスフォースや LinkedIn 等のプラットフォームとの融合を視野にエンタープライズレベルの商品化を目標とする
Safritel Internet http://safritelinternet.com/	・中小企業の電気通信、金融、製造、医療、教育などの部門へ高速インターネット、クラウド・コンピューティング、インターネット・セキュリティー、ネットワーク監視等関連製品を提供、専門家よる顧客サービスや技術的アドバイスの提供
Secure Key Technologiese http://securekey.com/	・オンライン・サービスを提供する企業のためのアイデンティティと認証プロバイダー及び利用者のアクセスの簡略化・アイデンティティ管理に取り組むクラウドベースのサービス「briidge.net」を使用し、消費者の認証を通して発生する負担やコスト、リスクの軽減
Skkynet Cloud Systems http://skkynet.com/	・リアルタイムクラウド情報システムのグローバル・リーダー企業 ・従来のアプローチとは違い、プログラミング不要で、工業、埋め込み型、金融のシステムにリアルタイムのデータ 接続性を可能にする
Solace Systems https://solace.com	・アプリケーション、接続機器、人、データセンター間で流れる情報の移動の速度と効率を向上させる技術や製品を提供し、オープンデータの動きを可能にする ・様々な種類のデータ移動の統合やクラウドコンピューティング、アプリケーション・プログラミング・インターフェース、オープン・プロトコルのサポートを行う
SOTI http://www.soti.net/	・モバイル機器、IoT、企業アプリ、セキュリティーのモビリティ管理 ・医療、教育、製造等各分野に最適化され、企業側のデバイス同様に BYOD デバイスを扱うエンタープライズモ ビリ ティ管理(EMM)ソリューションの提供
Superna http://site.superna.net/	・ストレージシステムの障害回復の編成、根本的原因の分析、コンフィギュレーション管理ソリューションの提供 ・「Superna Eyeglass」で計画外のダウンタイムの縮小、データの保護、スケールアウト NAS の簡略化を行う
Syngrafii Inc. http://www.syngrafii.com/	・現在のデジタル化時代に、数あるデジタル署名ソリューションの提供企業の中で唯一、セキュリティーと判例法を取り入れている企業 ・ハード(紙)コピーまたは電子書類にバイオメトリックインクを使用可能する機能を提供しているのが強み
Valt.X Technologies Inc. http://valtx.com/	・コンピューターデバイスを保護する特許ソフトウェアや半導体サイバーセキュリティー製品の開発 ・他のウイルス対策ソフトに比べウイルス制圧の成功率が高い上、性能を低下させずにゼロデイ攻撃や APT 攻撃 等のマルウェアを根絶